学校番号	２１３

平成 31 年度　音楽科

教科	音楽	科目	ソルフェージュα	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽通論　（教育芸術社）						
副教材等	コールユーブンゲン　等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、視唱、視奏、聴音、楽典を基礎から学習します。
視唱、視奏、聴音については実技実習を中心に、楽典については教科書を用いて学習します。
評価は視唱、聴音の実技試験及び、楽典の筆記テストを中心に、授業に取り組む姿勢等を加味します。

2　学習の到達目標

音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う。
音楽を形づくっている要素を正しく読み取って、歌ったり楽器で演奏したりすることができるようになる。
音楽を形づくっている要素を正しく聴き取り、それを記譜することができる。
音楽に関する基礎的な理論を理解するとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽を形づくっている要素を正しくとらえ,音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。	音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。	音楽を形づくっている要素を正しくとらえ，音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	音楽に関する基礎的な理論を理解するとともに，表現と鑑賞に活用することができる。
評価方法	観察	観察 実技試験	観察 実技試験	観察 実技試験 筆記試験

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	音の長さ	・音符と休符 ・付点音符と付点休符 ・タイ、三連符、拍子 ・縦線と小節 ・拍子記号 ・いろいろな拍子	○			○	a:「音の長さ」に関心を持ち意欲的に学習に取り組んでいる。 d:「音の長さ」について理解している	観察 小テスト 筆記試験
	音の高さ	・五線、加線 ・音部記号 ・譜表 ・音名 ・変化記号 ・幹音と派生音 ・派生音の音名 ・変化記号の効力 ・楽譜の書き方	○			○	a:「音の高さ」に関心を持ち意欲的に学習に取り組んでいる。 d:「音の高さ」について理解している	観察 小テスト 筆記試験
	リズムを読み取る	リズム譜を用いて、楽譜からリズムの読み取る力をつける	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
	リズム聴音	簡単な旋律からリズムのみを聞き取り採譜する力をつける	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験

	簡単な旋律聴音	調号のない全音符（休符）、二分音符（休符）、四分音符（休符）、八分音符（休符）を含む簡単な旋律を聴き取り採譜する	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
	簡単な旋律の視奏	８小節～１２小節程度の簡単な旋律を視奏する	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
2	記号	・強弱記号 ・速度記号と速度標語 ・発想標語 ・奏法に関する用語と記号 ・反復記号 ・略記法 ・加線の省略 ・装飾音	○			○	a:「記号」に関心を持ち意欲的に学習に取り組んでいる。 d:「記号」について理解している。	小テスト 筆記試験
	音程	・音程 ・度数 ・種類 ・２つの幹音による音程 ・派生音をふくむ２音による音程 ・複音程 ・転回音程	○			○	a:「音程」に関心を持ち意欲的に学習に取り組んでいる。 d:「音程」について理解している。	小テスト 筆記試験

	単旋律聴音	調号のない全音符（休符）、二分音符（休符）、四分音符（休符）、八分音符（休符）、十六分音符（休符）を含む単旋律を聴き取り採譜する	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
	様々なリズムを含む単旋律聴音	調号のない、シンコペーション等、やや複雑なリズムを含む単旋律を聴き取り採譜する	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
	2度～5度音程の視唱	コールユーブンゲン、２度～５度音程の視唱	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
3学期	楽典の復習	これまでに学習した内容について復習し、内容の定着をはかる	○			○	a:楽典の学習内容に関心を持ち意欲的に学習に取り組んでいる。 d:楽典の学習内容について理解している	観察 小テスト 筆記試験

	6度～8度音程の視唱	コールユーブンゲン、６度～８度音程の視唱	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験
	2声の和声聴音	調号のない、２声の和声を聴き取り採譜する	○	○	○		a:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を養う諸活動に関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。 b:音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら音楽性豊かな表現をすることができる。 c:音楽を形づくっている要素を正しくとらえ、音楽性豊かな表現をするための基礎的な能力を身につけている。	観察 実技試験

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。